

社協だより



第14号

平成20年3月1日

社会福祉法人 伊勢市社会福祉協議会

三重県伊勢市御園町長屋2767番地

TEL.0596-20-8610 FAX.0596-20-8617

Email:ise-well@amigo.ne.jp

http://www.amigo2.ne.jp/~iseshaky/

福祉体験教室 体験者にインタビュー！宇治山田高校2年生

私たち社協では、市内の学校や会社、ボランティアなどのグループに呼びかけて、福祉体験教室を開いています。これは、からだの不自由な人の立場を考えるきっかけづくりに、社協独自で行っているものです。

1月24、25日は、宇治山田高校からの依頼を受け、社協の担当職員が学校へおじゃまをして福祉体験教室を行いました。老化によるからだの機能低下が体験できる「高齢者疑似体験グッズ」や、視覚の低下を実感できる「メガネ」を身につけて、介助者と二人組みで学校内を歩いてみた感想を聞きました。

体験者の声 ● ● ● ● ●

＜高齢者疑似体験＞

- ・腰が曲がっていると、自動販売機で商品を買うのに上を見るのも不便で、ただ歩いているだけですごく体に負担もきて大変だった。この体験を通して介助してもらうことがすごくありがたいことを知ることができた。(山川実可さん)
- ・体も腰も曲がり、とても痛くなった。(北村萌さん)
- ・思っていたよりも不自由で驚いた。(強力紗希さん)



～弱視体験～ (ぼやけて見えにくいようす)

- ・目も全然見えにくくて視野も狭かった。あんな中で生活していくのは大変だと思った。(二宮奈々さん)
- ・(階段では) 視界が狭いせいで次の階段が見えづらくて、降りるのがすごく怖かった。(山田麻瑚さん)

～難聴体験～ (高音が聞きづらいようす)

- ・私の祖父は耳が聞こえにくいのだが、高齢者体験を通して祖父の気持ちがわかった。(坂本光希さん)

～全盲体験～ (全く見えないようす)

- ・階段は手すりをもっていても怖かった。まっすぐ歩いている感覚もなくてこんなに大変なんて知らなかつた。(大東なつみさん)



← 携帯電話から伊勢市社会福祉協議会の
ブログへアクセスできます。
(QRコード対応携帯電話からご利用下さい)

社協だより 平成20年3月1日 第14号

(福) 伊勢市社会福祉協議会

この広報は再生紙を使用しています。

共同募金運動（二見小学校4年生の劇）

二見小学校4年生の児童が、共同募金の大切さを全校児童に演劇により伝えてくれました。



戦後の1947年から日本の共同募金運動が始まりました。
みんなで協力しあって、地域で困っている人を助けてあげよう！



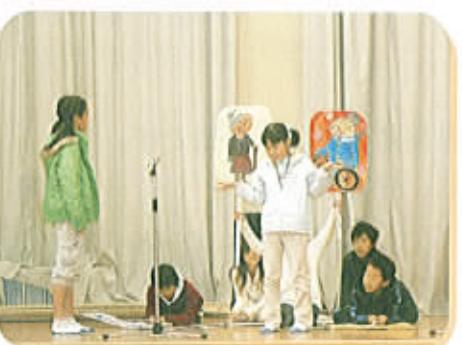
今、伊勢市では、みんなから集められた募金は、
どんな風に使われているのでしょうか？



乳酸菌飲料等宅配サービス事業



子ども会等行事助成事業



サロン助成事業



地域見守り事業



ひとりひとりの力は小さく
ても、みんなあつまれば、とて
も大きな力になるんだね。みんなで協
力するって大事なことだね。

平成19年度 赤い羽根共同募金

22,831,591円 集まりました

ありがとうございました

平成19年10月1日から全国一斉に行われた赤い羽根共同募金運動は、平成19年12月31日をもって終了しました。期間中、多くの方々に募金のご協力をいただき、誠にありがとうございました。

また、募金運動にあたりましては、自治会長、民生委員児童委員、婦人会、学校等のみなさまに大変ご協力をいただきました。

この集められた募金は伊勢市共同募金委員会から全額三重県共同募金会へ送金され、平成20年度に伊勢市の福祉のために市内の福祉施設、福祉団体等に配分されます。

今後とも、皆様のあたたかいご支援ご協力をお願いいたします。

戸別募金 18,675,776円

市内の世帯を対象に、自治会や各関係者のご協力を得て、各ご家庭からご協力をいただきました。

街頭募金 1,269,729円

ショッピングセンターや観光施設等で、福祉関係者団体等のご協力を得て、道行く人たちに呼びかけていただき、多くの方々からご協力をいただきました。

法人募金 1,680,721円

主に市内の企業400社からご協力をいただきました。

学校募金 348,890円

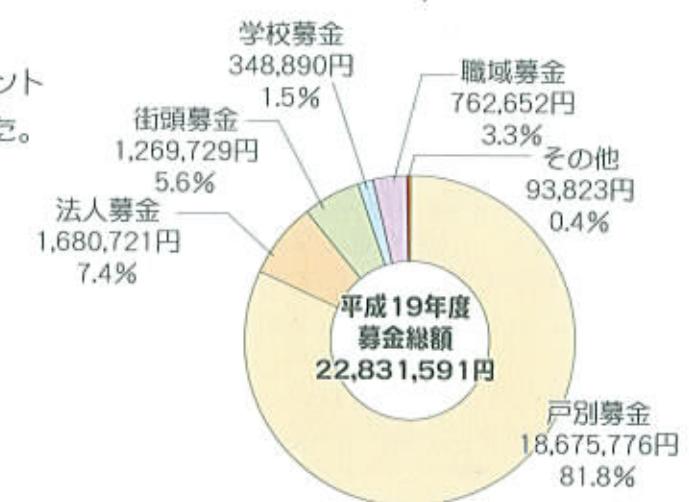
市内の各小学校、中学校、高校等で、児童会や生徒会等が中心となって募金運動を行っていただきました。

職域募金 762,652円

企業、各種団体、官公庁の協力で、働く従業員の方々からご協力をいただきました。

その他募金 93,823円

大まつりなど、募金期間中に行われたイベント等で設置された募金箱でご協力いただきました。



5 社協だより

○児童公園遊具等整備助成事業

自治会等が所有する児童公園の遊具の設置及び修理等、遊具の整備に一部助成を行いました。



～声～

- ・ブランコのチェーンを交換したこと、子どもが指を挟むこともなく、手の汚れもなくなりました。
子ども達の遊び声が聞こえてきます。

(東豊浜町西条自治会)



○福祉団体等活動助成事業

市内で活動する各福祉団体に対して、社会福祉の増進を図るために活動などに一部助成を行いました。

～声～

- ・自然災害や火災から、地域に暮らす人々の命と暮らしを守るために防災知識を学ぶことができました。

(伊勢市老人クラブ連合会御園支部)



○福祉施設等活動助成事業

市の授産所や学童クラブ等に対して、地域と協働して実施する交流会等に一部助成を行いました。

～声～

- ・園児や保護者、地域の方を交えて、宝探し、的当て等で賑わい、楽しいひと時を過ごすことができました。

(みややま保育園)



～声～

- ・地域の祖父母を招き、昔ながらのやり方で園庭にかまとを作り、おじいちゃんにもち米を蒸してもらい、みんなでお餅をつきました。
子どもたちとおばあちゃんで、お餅を丸め、一緒に触れ合うことで、みんな大喜びでした。

(東大淀保育園)



平成19年度
伊勢市社会福祉協議会

共同募金配分金事業

共同募金は伊勢市の福祉に大きな役割を果たしています。

昨年（平成18年度）、伊勢市で集められた共同募金運動で集まった募金は、下記のような事業で使われています。



○地域見守り事業

子どもや高齢者等が、地域で安心安全に過ごせることを目的に、自治会等が行っている“地域見守り活動”の推進に一部助成を行いました。

～声～

- ・歩道や自転車でパトロールをしながら交通指導、子ども達との対話、挨拶を重ねて相互の交流を深めています。
活動現状は、地域全体に理解され定着してきています。

(馬瀬町自主パトロール隊)



- ・児童等の通学路に、車の通行量が増加し、事故も増えてきたので、危険箇所の標識などを設置し、周知することができました。

(明野第一・第二自治区)



○福祉育成・福祉活動育成費事業

高齢者疑似体験や車いす体験など高齢者、障がい者理解のための活動です。

市内の学校や教育機関、各種団体に当会職員が訪問し、児童や生徒、職員の方を対象に福祉の体験学習を行っています。



○子ども会等行事助成事業

市内の子ども会等が実施する交流会等の行事に対して活動費の一部助成を行いました。

～声～

- ・七夕まつりをするのに、みんなで協力しあって飾り付けを行い、その後人形劇の方を招き楽しみました。

(宮後子供を守る会)



第3回 伊勢市社会福祉大会 福祉で活躍する41名1団体が受賞

2月17日（日）、伊勢市ハートプラザみそので第3回伊勢市社会福祉大会が開かれ、約400人の市民が集まりました。地域の福祉活動に携わる人たちの中から、長年の福祉分野での活動に対して41名1団体が「市長感謝状」「伊勢市社会福祉協議会会长表彰」を受けました。講演会では皇學館大学山路克文教授が「これから地域福祉計画」について話されました。

■市長感謝状（11名1団体）

○民生委員・児童委員功労者

- ・筒井 克子（港）
- ・山本 芳子（宮川）
- ・奥野 ふみ子（港）
- ・坂村 春美（小俣）
- ・橋爪 あさ子（宮川）
- ・中山 良之助（小俣）
- ・三宅 秋生（小俣地区）

○ボランティア活動功労者（個人の部）

- ・岩田 富子（伊勢市食生活改善推進協議会）
- ・間宮 幸子（伊勢市食生活改善推進協議会）
- ・山本 寿美子（伊勢市食生活改善推進協議会）
- ・中村 あつ子（伊勢友の会）

○ボランティア活動功労者（団体の部）

- ・小俣町消費生活学級

■伊勢市社会福祉協議会会长表彰（30名）

○民生委員・児童委員功労者

- ・野口 宗昭（北部）
- ・中西 一（北部）
- ・上野 靖美代（北部）
- ・中村 繁子（宮川）
- ・浦 圭子（五十鈴）
- ・清口 郁生（北部）
- ・村井 卓（厚生）
- ・森田 英二（北部）
- ・奥野 千惠子（宮川）

- ・村田 弘美（倉田山）
- ・奥野 とも子（北部）
- ・西川 紀代子（二見）

○ボランティア活動功労者（個人の部）

- ・古野 和子（万人の会）
- ・矢口 喜子（のぞみの会）
- ・出口 ひろ（伊勢市食生活改善推進協議会）
- ・川端 多恵子（人形劇団あたまじやくし）
- ・志賀 智子（伊勢市ひばり朗読奉仕会）
- ・柴 時夫（豆の木グループ）
- ・西村 とめ（笑いのワ）

○福祉施設職員功労者

- ・立松 浩明（三重済美学院）
- ・山口 美紀（豊浜西保育所）

- ・久保田 加奈子（三重済美学院）

○社会福祉団体役員功労者

- ・牧野 幸也（大湊地区社協）
- ・平 啓子（伊勢市手をつなぐ親の会小俣支部）

○自立援助者

- ・東出 和美

○自立更生者

- ・西岡 美や子

受賞者からひとこと。

～市長感謝状～

小俣町消費生活学級 代表 植村静子さん

この度は栄えある受賞に賜りまして誠に恐縮に存じてあります。振り返れば25年の間、変遷と共に消費生活学級に関する知識を修得し、複雑化、多様化する消費者問題に対応しながら福祉事業の支えとなり実践、啓発に努めて参りました。これも一重に会員様の絶大なるご協力とご支援の賜と深く感謝申し上げます。今回の栄誉を励みに伊勢市民と致しましてますます明るい消費生活の向上に努めてまいりたいと思っております。



～伊勢市社会福祉協議会会长表彰～

社会福祉法人 三重済美学院 久保田加奈子さん

20年間福祉現場で活動し、主に児童入所施設で、17年度から現在は知的障害者通所更生施設で利用者の生活支援に携わっています。



利用者の支援目標に沿って、家族や関係者と連携をとりながら支援をする中で、利用者が一つずつできることが増え、自信に満ちた笑顔を見せて「よかったです」と共に喜びを分かち合えるとき、この仕事に対してやりがいを感じます。

施設が自己完結するのではなく、地域で活躍されている方やボランティアなどとの関わりの中で、障がいに対する理解と支援のネットワーク作りを目指し、利用者が地域で安心した暮らしができることを目標としています。

伊勢身体障害者協和会 東出和美さん

私の夫は重度障がいで私も障がいがありますので伊勢身体障害者協和会に入会して25になりました。市町村合併後第3回社会福祉大会において会長表彰を頂くことになり大変嬉しいです。私たち夫婦が障がいを克服したことを認めていただいたと思います。これからも障がいに負けずに頑張ります。



参加者募集!

福祉健康センター
平成20年度

60歳以上対象 各種教室 参加者募集

社協では平成20年4月から翌年3月まで各種講座の参加者を募集します。

対象 伊勢市在住の、昭和23年4月1日以前にお生まれの方

(満60歳以上の方に限ります。)

場所 福祉健康センター（八日市場町 市立図書館横）

教室に参加を希望される方は①往復はがきにて②参加希望教室名・住所・氏名・生年月日・電話番号（携帯可）を記入のうえ、③ 〒516-0076 伊勢市八日市場町13-1 伊勢市社協伊勢支所までお送りください。（往復はがき1枚には1教室のみ）ただし、平成19年度と同じ教室には原則続けてご参加できません。

なお、応募者多数の場合は抽選とさせていただきますが、逆に定員の半数に満たない場合は開催いたしませんのであらかじめご了承ください。

応募は3月11日（火）到着分までとさせていただきます。

詳しくは伊勢支所（電話27-2425）までお問い合わせください。

▼開催教室

教室名	開催日時	回数	定員	参加費
てんこく教室	第1・3木曜日 9:30~12:00	月2回	10人	材料費等
絵手紙教室	第3水曜日 10:00~12:00	月1回	22人	材料費等
ちぎり絵教室	第1・3水曜日 9:30~12:00	月2回	22人	材料費等
筆ペン教室	第1・3水曜日 10:00~12:00	月2回	22人	材料費等
健康体操教室	第1・3水曜日 10:00~12:00	月2回	50人	材料費等
手芸教室	第2・4木曜日 9:30~12:00	月2回	22人	材料費等
編み物教室	第2・4金曜日 9:30~12:00	月2回	22人	材料費等

小俣児童館・明野児童館からのおしらせ

児童館に遊びにおいて！

一世界にひとつ★自分だけの「ミサンガ」「プラ板」を作ってみよう♪

世界でたったひとつだけのオリジナルアクセサリーやキーホルダーを作ってみませんか。

「ミサンガ」

手首に巻き付けるししゅう糸のお守りで、リングが切れるまで付けていると願いごとがかなうといわれています。

「プラ板」

プラスチックの板に好きな絵を書いてオーブンで焼く、キーホルダーブルです。

友だちいっぱいさそって、ふるってご参加ください。

◎工作教室のご案内

小俣児童館「ミサンガづくり」

日時 平成20年3月22日（土）
13:30~15:00

対象 小学生

定員 各20名

申し込み 小俣児童館

電話24-8412

明野児童館「プラ板づくり」

日時 平成20年3月8日（土）
13:30~15:00

対象 小学生

定員 各20名

申し込み 明野児童館

電話23-0187



前回のプラ板づくりの
ようす

「福祉のために」バザーの収益金を寄付 伊勢高校生徒会が伊勢市社協を訪問

1月23日(水)、伊勢高校生徒会の皆さんのが伊勢市社協本所を訪れ、学校で集めた寄付金75,557円を贈呈されました。



伊勢高校生徒会の皆さん
(左から富村美和さん、
荒木怜さん、森本貴好さん、
浦田まり絵さん、
奥村沙織さん)

<伊勢高校生徒会の皆さんに今回の寄付についてお話を聞きました>

— どのようなきっかけで今回社協に寄付をされましたか —

「文化祭で食品バザーをしました。以前はユニセフに寄付していたのですが、どのように使われているかわからなかったので、それなら地域のために使ってほしいと思ったことがきっかけです。」

— 文化祭で集めたお金を寄付することについて、生徒の皆さんから理解は得られましたか。 —

「(文化祭で) 大変楽しんでもらえたので、とても良いものだったと思います。社会福祉協議会の皆さんのが喜んでいただいたので、とてもうれしかったです。」

— この寄付金について —

「少しでも地域に貢献できたのならよかったです。寄付金を有効に使って地域のために役立ててください。」

学生対象ボランティア講座

参加者募集!



好感のもてる話し方 & 笑顔の作り方

日 時	平成20年3月15日 (土) 午後1時30分～午後4時00分
場 所	伊勢市社会福祉協議会 御園支所2階 伊勢市御園町長屋2767 (伊勢市ハートプラザみその)
内 容	傾聴の仕方、態度や言葉に対する マナーを学ぶ
定 員	30人 ※応募者多数の場合は抽選となり ます

参加対象	市内在住または、市内通学の学生 (高校生、短大生、大学生、専門 学生)
講 師	Will stuff 待遇イン ストラクター長谷川聰子氏
参 加 費	無料
持 ち 物	筆記用具
申 込 先	伊勢市社協本所または各支所へお申 込みください。
締 切	平成20年3月5日 (水) まで
問合わせ	伊勢市社協 本所 Tel. 20-8610

寄付者ご芳名 ありがとうございました。

平成19年12月～20年1月

匿名様	10,000円
横浜ゴム(株)三重工場様	みかん56箱
伊勢友の会様	30,000円
宮町町民様	38,281円
小俣町文化協会様	50,000円
匿名様	5,000円
陀茶会様	20,000円

生活支援センター まきの木様	30,000円
京セラ(株)労働組合 三重支部様	20,000円
京セラ(株)三重伊勢工場様	30,000円
京セラ(株)納涼大会バザー様	25,215円
京セラ(株)三重伊勢工場 職員一同様	195,014円
伊勢ワーグン協会様	26,190円

匿名様	80,000円
匿名様	5,000円
匿名様	32,900円
伊勢ワーグン会様	10,000円
八友会様(早稲田小学校昭和8年卒業生)	10,184円
伊勢高等学校生徒会様	75,557円
金光教伊勢教会信徒会バザー様	81,480円